

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 キムラ

コード番号 7461 URL <http://www.kimuranet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 勇介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 新榮 功明

TEL 011-721-4311

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,377	△0.4	813	△0.4	787	0.3	367	8.9
24年3月期第2四半期	14,428	7.2	816	13.7	785	14.4	337	13.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 468百万円 (9.9%) 24年3月期第2四半期 426百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	24.80	—
24年3月期第2四半期	22.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,700	8,289	38.1
24年3月期	17,794	7,939	38.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,125百万円 24年3月期 6,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,220	0.8	1,210	4.7	1,145	4.4	475	10.5	32.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	15,180,000 株	24年3月期	15,180,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	343,648 株	24年3月期	343,448 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	14,836,385 株	24年3月期2Q	14,838,595 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は平成24年10月29日(月)に当社ホームページに掲載いたします。

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興を目的とした公共投資による内需が押し上げ要因になる一方、欧米での経済・財政の改善が遅れていることによる円高の継続、需要の減少により、輸出が伸び悩むなど先行き不透明な経済環境が続いております。

このような状況における当社グループの業績は、卸売事業においては、住宅のリフォーム需要が堅調に推移する一方で、昨年度までの新設住宅着工戸数の伸びに対する反動減、再開した住宅エコポイント制度の終了による需要減が見られます。需要増加の期待としては、消費税法の改正による住宅に対する駆け込み購入がありますが、需要増の本格化は2013年度になると見られております。

小売事業においては、消費の低迷、業界内の競争激化等により、経営環境は一層厳しさが増す中、顧客ニーズへ迅速対応するべく、本部機構に集約されていた販促部門とバイヤー機能を中心とした商品部を店舗へ常駐配置させる機構変更を実施しております。また、EDIの一部導入促進などの管理機構改革と固定費削減対策を推し進めている最中であります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高143億77百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益8億13百万円（同0.4%減）、経常利益7億87百万円（同0.3%増）、四半期純利益3億67百万円（同8.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(卸売事業)

当社の主力市場である北海道における新設住宅着工戸数の伸びが低迷する中、東日本大震災復興需要や新商品の販売及びリフォーム需要の伸びが業績に貢献しており、また、営業戦略の一環としての工務店に対する提案営業が浸透してきた結果、売上高54億21百万円（前年同期比3.6%増）営業利益5億20百万円（同5.4%増）となりました。

(小売事業)

春先には低温、天候不順による農作業、園芸作業の立ち遅れがあり、5月からはやや持ち直しの傾向が見られつつありました業績は、前半のマイナスをカバーするまでには至らず、売上高は85億67百万円（前年同期比1.8%減）となり、営業利益は粗利率が若干の低下となりましたが、経費の圧縮に努めたことにより、3億82百万円（同2.4%増）となりました。

(不動産事業)

賃貸資産の運用により、売上高1億19百万円（前年同期比31.6%減）、営業利益63百万円（同37.1%減）となりました。

(足場レンタル事業)

リフォーム需要が伸びていることに加えて、第2ヤードである恵庭営業所が本格稼働し、施工現場数は増加したものの、競争激化に伴う受注単価低下の影響などにより、売上高は2億68百万円（前年同期比7.6%減）となり、営業利益は現場資材の追加購入と恵庭営業所の本格稼働に伴う経費の増加により44百万円（同19.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は187億円となり、前連結会計年度末に比べて9億5百万円の増加となりました。これは主に、売上債権が増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は104億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億55百万円増加しております。これは主に、借入金の減少はありましたが、仕入債務が10億2百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は82億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億50百万円増加しております。1株当たりの純資産は480円30銭となり、前連結会計年度末と比較して17円6銭増加しております。

なお、自己資本比率は38.1%（前連結会計年度末は38.6%）となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度末に比べ94百万円増加の25億25百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果による資金の増加は、8億29百万円となりました。これは主に、仕入債務が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果による資金の増加は、14百万円となりました。これは主に、保険積立金の解約に伴う収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果による資金の減少は、7億48百万円となりました。これは主に、借入金の返済と配当金の支払に伴う支出があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成24年5月7日付「平成24年3月期決算短信」において発表しております連結業績予想に変更はありません。

当社グループの今後の状況を勘案し、当該連結業績予想に修正がある場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,436,251	2,531,342
受取手形及び売掛金	1,453,526	2,238,154
商品	2,213,390	2,481,511
販売用不動産	197,954	174,270
その他	299,928	307,267
貸倒引当金	13,671	6,438
流動資産合計	6,587,380	7,726,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,263,196	5,077,406
土地	2,405,789	2,405,789
その他(純額)	2,250,382	2,224,884
有形固定資産合計	9,919,369	9,708,081
無形固定資産	10,688	13,016
投資その他の資産		
その他	1,307,781	1,283,317
貸倒引当金	30,399	30,212
投資その他の資産合計	1,277,381	1,253,104
固定資産合計	11,207,438	10,974,202
資産合計	17,794,819	18,700,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,707	2,519,899
短期借入金	2,348,919	2,260,000
未払法人税等	311,742	410,478
賞与引当金	103,638	137,500
その他	625,704	668,541
流動負債合計	4,907,710	5,996,419
固定負債		
長期借入金	3,395,000	2,890,000
退職給付引当金	261,852	266,514
役員退職慰労引当金	326,985	326,985
資産除去債務	219,965	222,186
その他	743,672	708,351
固定負債合計	4,947,475	4,414,038
負債合計	9,855,186	10,410,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	5,241,842	5,491,140
自己株式	131,691	131,752
株主資本合計	6,738,000	6,987,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,168	14,861
繰延ヘッジ損益	4,180	3,169
土地再評価差額金	126,906	126,906
その他の包括利益累計額合計	134,894	138,598
少数株主持分	1,066,738	1,164,016
純資産合計	7,939,633	8,289,853
負債純資産合計	17,794,819	18,700,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	14,428,978	14,377,655
売上原価	10,908,038	10,886,003
売上総利益	3,520,940	3,491,652
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,024,470	1,022,876
賞与引当金繰入額	133,204	137,500
退職給付費用	15,341	18,440
貸倒引当金繰入額	4,940	-
その他	1,526,910	1,499,658
販売費及び一般管理費合計	2,704,866	2,678,474
営業利益	816,073	813,177
営業外収益		
受取利息	342	326
仕入割引	38,740	38,914
貸倒引当金戻入額	-	7,344
その他	26,718	14,708
営業外収益合計	65,801	61,292
営業外費用		
支払利息	52,725	44,184
売上割引	30,730	31,612
デリバティブ評価損	6,594	4,602
その他	6,711	6,842
営業外費用合計	96,761	87,242
経常利益	785,113	787,227
特別利益		
保険解約返戻金	-	21,785
受取補償金	-	18,802
特別利益合計	-	40,587
特別損失		
固定資産除売却損	4,355	2,077
投資有価証券評価損	-	17,170
特別損失合計	4,355	19,248
税金等調整前四半期純利益	780,758	808,566
法人税、住民税及び事業税	375,069	394,107
法人税等調整額	30,641	49,872
法人税等合計	344,427	344,234
少数株主損益調整前四半期純利益	436,330	464,331
少数株主利益	98,358	96,340
四半期純利益	337,971	367,990

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	436,330	464,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,674	2,660
繰延ヘッジ損益	997	1,981
その他の包括利益合計	9,676	4,641
四半期包括利益	426,654	468,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,842	371,694
少数株主に係る四半期包括利益	98,811	97,278

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	780,758	808,566
減価償却費	271,464	257,887
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,642	4,662
賞与引当金の増減額(は減少)	34,764	33,862
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,512	7,419
受取利息及び受取配当金	2,994	3,030
保険解約返戻金	-	21,785
受取補償金	-	18,802
支払利息	52,725	44,184
デリバティブ評価損益(は益)	6,594	4,602
その他の営業外損益(は益)	-	596
固定資産除売却損益(は益)	4,355	2,077
投資有価証券評価損益(は益)	-	17,170
売上債権の増減額(は増加)	697,527	784,506
たな卸資産の増減額(は増加)	214,197	244,437
仕入債務の増減額(は減少)	804,775	1,002,191
未払消費税等の増減額(は減少)	22,617	16,330
その他	14,146	38,454
小計	1,073,611	1,150,607
利息及び配当金の受取額	2,993	3,030
利息の支払額	54,068	44,313
役員退職慰労金の支払額	36,577	-
補償金の受取額	-	16,413
法人税等の支払額	201,263	296,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	784,696	829,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	116	127
有形固定資産の取得による支出	50,658	21,458
無形固定資産の取得による支出	480	2,880
投資有価証券の取得による支出	2,156	1,223
貸付けによる支出	2,200	-
貸付金の回収による収入	774	1,131
保険積立金の解約による収入	-	38,332
その他の収入	-	404
投資活動によるキャッシュ・フロー	54,837	14,177

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	330,000	100,000
長期借入金の返済による支出	495,998	493,919
自己株式の取得による支出	181	61
配当金の支払額	118,305	117,968
リース債務の返済による支出	34,309	36,879
財務活動によるキャッシュ・フロー	978,794	748,828
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	248,935	94,964
現金及び現金同等物の期首残高	2,414,216	2,430,208
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,165,281	2,525,172

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,235,634	8,727,640	175,264	290,440	14,428,978
セグメント間の内部売上高 又は振替高	372,841	5,358	12,396	—	390,595
計	5,608,475	8,732,998	187,660	290,440	14,819,573
セグメント利益	493,617	373,238	100,991	54,573	1,022,419

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額
及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,022,419
セグメント間取引消去	△1,421
全社費用（注）	△204,923
四半期連結損益計算書の営業利益	816,073

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,421,978	8,567,387	119,801	268,487	14,377,655
セグメント間の内部売上高 又は振替高	374,377	3,770	12,344	—	390,491
計	5,796,356	8,571,158	132,145	268,487	14,768,147
セグメント利益	520,347	382,186	63,476	44,022	1,010,032

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,010,032
セグメント間取引消去	△3,425
全社費用（注）	△193,429
四半期連結損益計算書の営業利益	813,177

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。